時事新報

日本鐵道論（去る三日の續き）

第四客車の種類

英國の鐵道は日本の如く客車を上中下の三種に分ち各一英里の賃錢も諸社一樣ならざれども先づ上等は四錢五厘より（但し金貨算用）五錢まで中等は三錢より三錢五厘まで下等は二錢を以て普通と爲せ而して此三等の區別中、鐵道會社の爲めに計ればいずれの客が最も利益なる可きやの一事は研究を要せる問題なるが故に之れに就て其實例を擧げんに去る千八百八十三年英國ミッドランド鐵道會社の報告に依れば同社線路の旅客中其九割四分は下等乘客よして旅客收入總賃金の九割は悉く下等客の手より出で殘る一割は即ち上等及び中等客の支拂ひあるいと抑もミッドランド鐵道は英國中部、蘇格蘭南部の諸州を貫いて其線路を延ばしたる大工事なれば英國鐵道中最も繁昌なる者の其一なるに尙ほ且つ旅客賃金と員數との多額を占むるは下等乘客なるより見れば會社の爲めに計りて上等中等の切符を發賣するの不利益なるや明白なり殊に上等客は其數至て尠き者なれども一歩を退き上等客車よりは上等旅客常に充滿すと假定するも客車の裝飾に餘分の費用を要せるのみならず又銘々客に宛行ふ可き場所さへも至て廣大を要すれば之を下等乘客に較べて利益の少き論を俟たず或實驗家の說に依れば上等室を設けて之を修繕維持するの費用は中等室に較べて其價の高大と二割、下等室に較ぶれば更に四割の入費を要すと云へり然るに英國に於てはミッドランドの鐵道を除き他は概ね上等室、上等喫烟室、中等室、中等喫烟室、下等室、下等喫烟室以上六個の客車を分つが故に自然多額の費用を要すれども其割合に乘客の數は少くして會社の利益大ならざると事實に於て蔽ひ難し再言すれば三種あるも四種にても無益に客車の種類を增すは取りも直さず造作に修繕に無益の費を來す可き結果はあるも其割合に乘客少く會社の利益擧らざるなり、之に反して米國の鐵道には上等もなければ中等も又下等もなく唯通常客車の一種類あるのみにまて旅客隨時の需に高價の賃銀を拂へば更に美室車の準備もあり又出稼移住者の便には廉價なる特別列車もあれども通常は平等一樣の尋常客車一種に過ぎざるは會社の爲めに利益あると前條の理由に照しても明白なる可し日本は鐵道は英國風に模したるを以て上中下三等の區別あるは言ふまでもなく事なれども亞米利加の如く民に貴賤階級の懸隔なき國あらば兎も角も日本は之に反對なるが故に鐵道にも上中下の別を設くるい必要なりとの論旨ならば我輩も別に云ふ所あるまず然れども斯る社會の壓制に束縛せられず純然たる私社會業の利益を計らば客車の種類も米國の如くに尋常列車の一種と爲すか或は然らざるも三種を減ずて二種と爲す方、得策なる可し此事に就ては我輩別に意見もあれば追て紙上に開陳する所あらんとす

第五速力

英米兩國の鐵道は何れの速力早かる可きや其比較に至[illegible]の速力に就て言へば米國の鐵道[illegible]と[illegible]れども又他の線路に在[illegible]は英國[illegible]速[illegible]る者あり到底何れを選しと[illegible]又何れを選[illegible]とそるも一時間よ多くも四五里の相違[illegible]ざる可ければ此點に於ては我輩は兩國の鐵道を以て互に優劣なき者と信するなり

第六小荷物法

米國の鐵道に於て旅客に最も便利あるは小荷物切手の法なりと雖も英國に在りては其用未だ廣からず或は重なる二三の會社にい其法の行はるゝ所なきに非ざれども是れは唯倫敦リバプール若くはマンチエスタル間の如き都會にのみ限りたる事にして米國の如く至る所に行はるゝよ非ず左れば英國よ在りていい小荷物を列車よ托するに其注意を忽せにす可からざるは勿論切符を以て受授するの仕組もなければ自他の荷物混同しを撰り分くるに當りては我れ先きにと競爭し其雜沓殆んど名狀す可からずして爲めよ狡兒猾奴に荷物を盜み去らるゝの懸念あるしとせず兎に角に米國の鐵道旅行に較ぶれば小荷物授受は安全と便利とい日を同ふして語る可からざるが故に米國を旅行して後ち英國に遊びたるの人い實驗上之に苦を小荷物法の一事は米國鐵道の英國鐵道よ勝る萬々あると喋々せざるはなし

第七旅客の便利

此一事は曩に客車構造の優劣を比較しよる處に於て略ぼ說きたれども尙ほ爰よ別項として數言を費さゝるを得ざる者あり他事は姑く擱て兎英國風の鐵道にてい行走中車掌と乘客との間互よ聲息を通ずる能はざるが故に時としてい旅客れ心附らざる內に目當ての停車場を乘越え再び後に戻る等は奇談あるは每々にして獨り無益の費錢を費すのみに止らず同時に時間を失ひ又時としては急用の間に合はざる恐あるよ非ず尤も列車が各停車場に休止する其砌には掛員列車よ沿ふて急聲よ停車地の名を報ずと雖も其音聲は一種異樣の訛りにして諸人の耳に入る能はざるのみならず停車の時間も短ければ其地名を同車中の人よ尋ね問ふ其間よ列車は既に進行を始めて旅客い空しく次の停車場まで荷ひ去らるゝの例なきに非ずと云へり常に鐵道に乘慣れたる英國の人にして尙ほ且つ斯る不便を感ずる者とすれば況て我日本の如く人々未だ文明の利器に慣れざる國よ在りていい每に鐵道の奇談を聞くも怪むよ足らず英國にては各停車場に其地名と記したる看版を掲示す可き旨商務省の布達に於て定まり居れども停車場にい各商店會社の依賴にて樣々なる廣告札を掲げ置くが故に何れが地名にして何れが廣告あるや辨別し難き其趣い英人中に既に苦情なきに非ず日本の停車場には妄りよ廣告の掲載を許さずして各場地名の揭示あるは宛然たる英國の風なれども鐵道に不慣れの人は往々之を見誤るの不便なるに非ず若し米國鐵道の如く車中の交通往來を自在ならしめたらば列車の駐せる每に旅客は一々其驛名を車掌に聞くの便もある可し、事小なりと雖も米國の鐵道い旅行便利の點に於て英國よ優るの例證として之を見る可し

（未完）

官報

○遞信省告示第百十一號

突尼斯國ハ本年七月一日ヨリ又日耳曼ノ保護ニ屬スル「トゥゴー」地方（西亞弗利加）ハ本年六月一日ヨリ同「マルシャル」群嶋地方ハ十月一日ヨリ萬國郵便聯合ヘ加入ス

明治廿一年七月五日　遞信大臣子爵榎本武揚

○千住製絨所に關する照會及回答　去月二十一日農商務大臣より農商大臣へ當省所轄千住製絨所貴省へ移管の儀目今閣議に提出中の處從來當省に於ては牧羊業保護のため各府縣下よ產する羊毛は製絨所需用の原料に買上來候よ付き該所貴省御所管に確定の末も從前の通御施行相成度然らざれば是迄折角奬勵と加へ漸く成立候牧羊業も一朝衰廢に歸するの外無之畜產上關係不尠儀に付き豫先此段及御內議候とありたるに同二十七日陸軍大臣より貴省御所轄千住製絨所當省へ移管の儀目今閣議に提出中よ候處從來於貴省牧羊業保護のため各府縣下の產出の羊毛該所需用の原料に買上相成來候よ付き當省所管に確定の末も從前に變ちず施行可致樣縷々御內議の趣了承右は製絨の原料內地に繁殖致候は希望致候に付き無論從前の通爲取計候條尙ほ牧羊業御奬勵相成度と回答せり

雜報

○伊國王弟とボナパルト公主の結婚　六月九日倫敦發の報に依れば伊太利國王の王弟アオスタ侯と佛國ボナパルト家のレシナ　ボナパルト公主の結婚を許可したるよし右の結婚式は來る九月ナユリン府の大僧正アルモンド氏の擔任にて執行せられ伊太利皇后マアガレッタを始め伊國の王族は勿論ナポレオン三世の皇后ユーゼニー及び葡萄牙の皇太子ブラガンザ侯も結婚式に臨む筈ありと云ふ此のアオスタ侯と呼べるは伊太利王最愛の弟にして多病なる伊國皇太子チープルス公若し早世するあらば代つて皇太子の位地を占むべき人なるゆゑ佛國のボナパルト黨は今回の結婚に付き大く贊成の意を表せりと

○武將軍黨の機關新聞　巴里六月九日發の報を見るに佛國の處々にて武將軍黨の機關新聞と新に發行せんとするものは其數總べて數十種あり其內永續するあらんと思はるゝいラ　プレスラ　レヴィレヨンの二種にして右レヴィレヨンの紙上へい武將軍が擁舉の際初めてノール州へ旅行せし事實と基とし初旅と題する滑稽雜りの續きものを揭載する由其記者はアルフォンスドーデー氏なりと云ふ

○東京朝日新聞　大坂朝日新聞の社主村山龍平氏は今度めさまし新聞を讓り受け來る十日より東京朝日新聞と改題して引續き發刊するに付明七日府下の各新聞記者其他を築地の壽美屋に招請して祝宴を開く由なり

○電信電話同時共用器械　曩に其筋より白耳義國へ注文せし同國電氣學士ラアン　ヘッセル　ベルギー氏の發明よ係る電信電話同時共用器械一組は此程遞信省へ到着したるに付き同省よては工務局に於て製造したる同器械と比較試驗の爲め同省構內なる電氣觀測所と靜岡電信局との間に架設しある銅電線を使用して其優劣を試みたるよ書信の往復に於て毫も差異あかりしと

○水產學校　陸て本紙に記しさる水產學校の事は其後追々相談を整へ今は已に校舍設立の場所を卜定せんとするまでに運び其筋にても水產教科の方法或い書類を調査し居れるはどなれども水產の如き實業と教ゆるには只扒上の論ばかりにては十分學校設立の目的を達すべきに非ざれば漁獲の術製造の法又或は水族養殖の工合など書物模形に由りて教授するの傍らには臨時地方よ生徒を派して海濱事業の實況を察し時としては漁民の間に伍して手づから網引に當らしむるなど專ら學理と實地とを相合はせんとの趣意を行ふに付けては入學の生徒も多くは津々浦々の蜑戶に募りて一入坐中水練の術を遂けるの道に由ること恰も水兵募集の精神よ從はんとの議なるよし

○暦書授與　東京農林學校にては兩三年以來卒業生徒へ假證書のみ授與し居たるを來る九月下旬就行すべき本年卒業生の暦書を授與するよ付き農林大臣へ當省所轄千住製絨所貴省へ移管の儀目今閣議に提出中の處從來當省に於ては牧羊業御奬勵相成度と回答せり

○華族會館幹事　去月二十一日農商務大臣より貴省御所轄千住製絨所當省へ移管の儀目今閣議に提出中よ候處及御內議候とありたるに同二十七日陸軍大臣より貴省御所轄千住製絨所當省へ移管の儀目今閣議に提出中よ候處從來於貴省牧羊業保護のため各府縣下の產出の羊毛該所需用の原料に買上相成來候よ付き當省所管に確定の末も從前に變ちず施行可致樣縷々御內議の趣了承右は製絨の原料內地に繁殖致候は希望致候に付き無論從前の通爲取計候條尙ほ牧羊業御奬勵相成度と回答せり

○日本文典　[illegible]題號の如き書[illegible]正をあし倫敦[illegible]

○シェクスピ[illegible]い謂ゆるシェ[illegible]國有名の理學[illegible]公とありて以[illegible]々增加し近頃[illegible]きと證したるり行きしまと[illegible]教發の近報と[illegible]日夕方より「[illegible]ス　ベーコン[illegible]開きたるに會[illegible]英中のドンチ[illegible]と昌んなる會[illegible]決を取りたる[illegible]達し投票をた[illegible]票せしもの百[illegible]十人なりとよ[illegible]

○福嶋縣下の[illegible]福嶋縣の內伊[illegible]全國に博し之[illegible]來盛んよ此業[illegible]の少なからず[illegible]四五年前より[illegible]なきに至れり[illegible]零五十四町六[illegible]歩なりと去れ[illegible]を驚かす計り[illegible]の上に達した[illegible]二千百一戶此[illegible]萬二千八百四[illegible]あり右い去る[illegible]大に增加し殊[illegible]し偖て四五年[illegible]の相違にして[illegible]れに越したる[illegible]ら天狗を氣[illegible]ども許すべき[illegible]共進會并に八[illegible]馬長野山梨諸[illegible]て漸く目を覺[illegible]如くにて少し[illegible]殿左を擧れば[illegible]て士族諸氏が[illegible]製絨器械場を[illegible]あり福嶋に於[illegible]は數人の有志[illegible]十を以て數と[illegible]下各處に傳聞[illegible]集會會などを[illegible]各府縣へ奏[illegible]